

人材育成	集落コミュ	特産品の活用	都市農村交流	定住促進	バイオマス	農商工連携	地産地消	企業参入
		○		○			○	

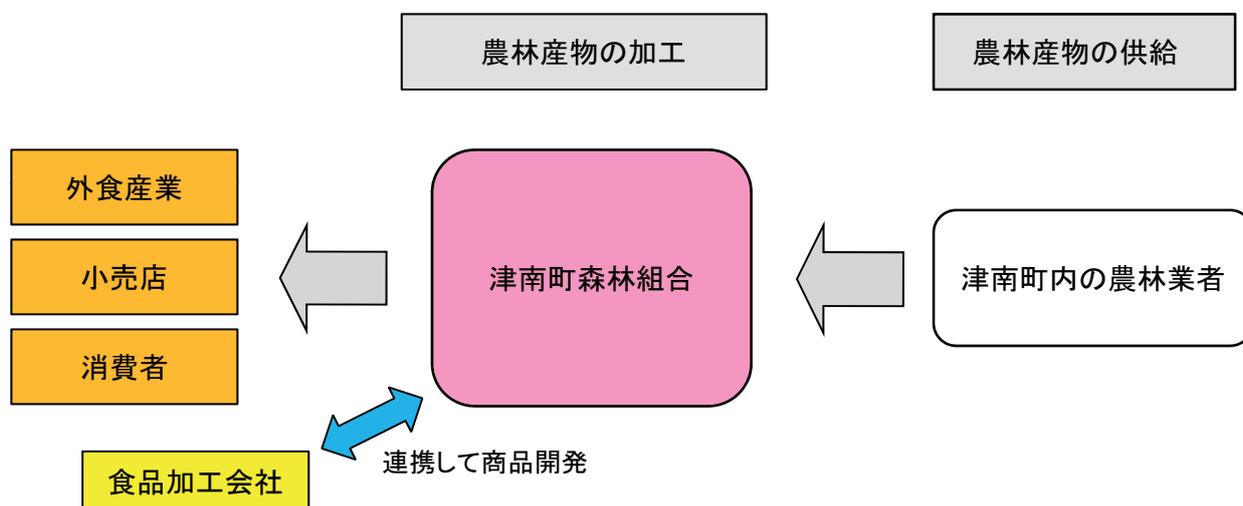
名称	津南町森林組合
所在地	新潟県中魚沼郡津南町
連絡先	TEL025-765-2510 津南町森林組合 特産部

(地場産の)野菜や山菜の加工・販売による地域活性化

津南町は農業を基幹産業とする地域であり、魚沼産コシヒカリに代表される高品質米を始め、国営農地開発事業による造成畑を中心に、にんじん、スイートコーン、アスパラガス、野沢菜、加工トマト、ユリ等の多様な栽培がなされています。

しかしながら、地域全体で見れば担い手の高齢化による後継者問題を抱えており、過疎化、高齢化に歯止めをかけ活力と魅力ある地域づくりが必要となっています。このため、津南町森林組合に農産加工施設を整備し、地域全体の農林産物の付加価値向上と雇用の増大により地域の活性化に寄与するものと考えています。

1. 具体的な取組内容



2. 導入事業や活用した地域資源

導入事業	・農山漁村活性化プロジェクト支援交付金
活用している地域資源	・山菜 たけのこ・なめこ・ふき ・野菜 雪下人参

3. 取り組みの経緯

○活動のきっかけ

景気低迷により林業事業が低迷する中で安定的な組合運営のため、特産部門の充実により収益性の改善を図ることが必要となっていました。

○今後の展開

これまでの主要製品の製造の他、国営農地開発の造成畑で生産された安全・安心な地元農産物や畜産物を活用した新製品の開発を進め「津南ブランド」確立を目指します。また、主要取引先と連携し販路開拓にも取り組んでいきたい。



<農産品加施設>



<農産品加施設>



<農産加工施設(全景)>



<加工品>

4. 期待される地域経済への効果等

- ・新規雇用の創出による地域への定住人口の確保
- ・農林産物の高付加価値化による収益性の向上

5. 取り組む上で苦労した点、よかった点

- ・組合員の要望に応じた小口の処理加工を行うことが出来るようになった。
- ・現状の中で新規の投資を行うことに対して慎重な意見もあり意見調整が必要であった。
- ・食品を扱うことから、工場内の衛生管理に対する配慮を十分に行い安全安心な商品づくりをモットーにしている。